

資 料 提 供
令和 8 年 5 月 1 9 日
土木部監理課技術管理室
担当 中谷・武藤
TEL 076-225-1787

令和 8 年度 石川県建設新技術の新規認定について

先般、「石川県建設新技術認定・活用制度」に基づく石川県建設新技術評価委員会を開催し、下記の新技術が、公共事業に活用できると評価され新たに認定されました。

1 「石川県建設新技術認定・活用制度」の趣旨

本制度は、石川県内の建設関連企業で創出された新技術（工法、材料、製品）を公共事業で活用し、県内企業の育成と技術力向上を図ることを目的に、平成 1 7 年に創設した制度であり、令和 8 年 3 月末までに 1 9 件が新技術として認定されています。

2 今回認定された新技術

1	新技術の名称	「APLASシート工法」
	申請者	アウロステクノロジーズ合同会社（本社：石川県白山市小柳町） 最高経営責任者 内田 大剛
	新技術の内容	コンクリート構造物の補修および補強に用いる炭素繊維シートについて、予めシートに熱可塑性樹脂を含浸してプラズマ処理を行うことで接着力を向上させ、作業工程を削減したもの。
2	新技術の名称	「石川県産木材チップ利活用型植生資材」
	申請者	石川県森林組合連合会（本社：石川県金沢市東蚊爪町） 代表理事会長 山崎 浩一 前田工織株式会社（金沢営業所：石川県河北郡津幡町字庄） 代表取締役社長 前田 尚宏
	新技術の内容	土壌硬度の高い場所でも施工可能な植生基材吹付工と同等の植生能力を持つ植生資材に石川県産木材チップを添加し、さらにフルボ酸を組み込むことで、環境保全・リサイクル促進を実現したもの。

3	新技術の名称	「ハイブリッドフォーム」
	申請者	株式会社エムケーエンジニアリング（分校工場：石川県加賀市分校町） 代表取締役 源石 佳弘
	新技術の内容	トンネルの覆工コンクリートを打設する移動式型枠（セントル）を、従来の鋼製から、FRP製（繊維強化プラスチック）にし、組立などに係る労務を削減したもの。

3 認定交付式

日時：令和8年5月21日（木） 10時00分～

場所：県庁行政庁舎 15階 土木部会議室